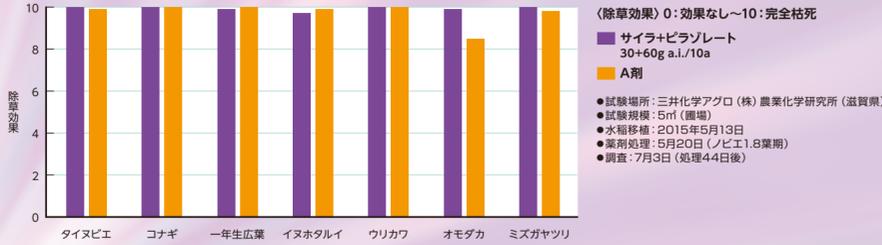


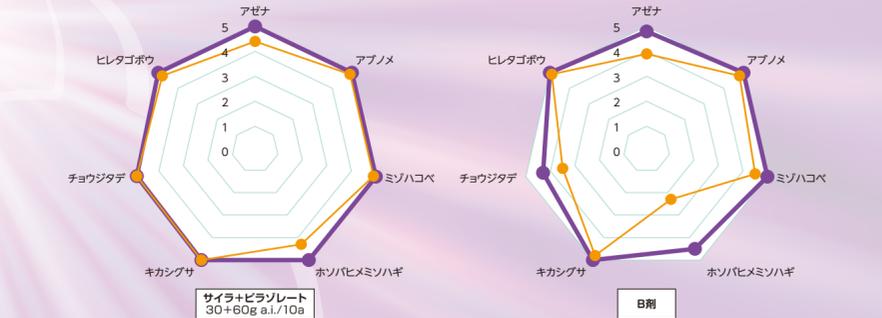
サイラ+ピラゾレートの各種雑草に対する効果

サイラ+ピラゾレートはノビエを含む各種水田雑草に対して高い除草効果を示しました。



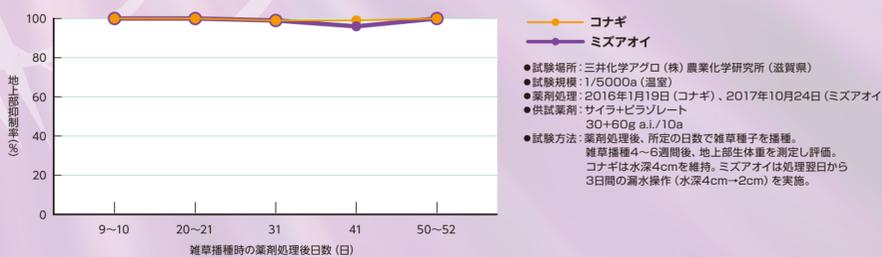
サイラ+ピラゾレートの一年生広葉雑草に対する効果

サイラ+ピラゾレートは各種一年生広葉雑草に対して高い除草効果を示しました。



サイラ+ピラゾレートのコナギ・ミズアオイに対する残効性

サイラ+ピラゾレートはコナギ、ミズアオイに対して50日以上の残効性を示しました。



ウルティモZの殺草スペクトラム

薬剤名	処理時期	一年生雑草										多年生雑草									
		ノビエ	カヤリグサ	アゼナ	コナギ	ミズアオイ	キカシグサ	ミノハス	イホクサ	マツバイ	ヘラオモダカ	ホタルイ	ミズガヤツリ	ウリカワ	クロクワイ	オモダカ	ヒルムシロ	セリ	シズイ	コナギヤガラ	
サイラ+ピラゾレート	雑草発生前～生育初期	○	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	△	●	●	○	●	△
プロピリスルフロ	雑草発生前～生育初期	●	●	●	●	●	●	●	●	×	●	●	●	●	●	●	●	◎	●	●	●
ウルティモZ	雑草発生前～生育初期	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	◎	●	●	●

●：効果極大、◎：効果高い、○：効果あり、△：効果不十分、×：効果無し ※はALS阻害剤抵抗性バイオタイプを含む

ウルティモZの適用雑草と使用方法

2021年3月1日現在

1キロ粒剤	作物名	適用雑草名	使用時期	10アール当り使用量	本剤の使用回数	使用方法
■農林水産省登録 第24279号 ■有効成分： サイラ(シクロピリモレート)…3.0% ピラゾレート…6.0% プロピリスルフロ…0.90%	移植水稲	一年生雑草及び多年生広葉雑草 エンノサヤヌカガサ アオミドロ・藻類による表層はく離	移植時	1kg	1回	田植同時 散布機で施用
	直播水稲	一年生雑草及びマツバイ、ホタルイ ヘラオモダカ、ミズガヤツリ ウリカワ、ヒルムシロ	稲1葉期～ノビエ3.5葉期 ただし、収穫90日前まで			湛水散布 又は無人航空機による散布

フロアブル	作物名	適用雑草名	使用時期	10アール当り使用量	本剤の使用回数	使用方法
■農林水産省登録 第24277号 ■有効成分： サイラ(シクロピリモレート)…5.5% ピラゾレート…11.0% プロピリスルフロ…1.65%	移植水稲	一年生雑草及び多年生広葉雑草 エンノサヤヌカガサ アオミドロ・藻類による表層はく離	移植後5日～ノビエ3葉期 ただし、移植後30日まで	500mL	1回	原液湛水散布、水口施用 又は無人航空機による滴下
	直播水稲	一年生雑草及びマツバイ、ホタルイ ヘラオモダカ、ミズガヤツリ ウリカワ、ヒルムシロ	稲1葉期～ノビエ3.5葉期 ただし、収穫90日前まで			原液湛水散布 又は無人航空機による滴下

ジャンボ	作物名	適用雑草名	使用時期	10アール当り使用量	本剤の使用回数	使用方法
■農林水産省登録 第24275号 ■有効成分： サイラ(シクロピリモレート)…8.6% ピラゾレート…17.1% プロピリスルフロ…2.57%	移植水稲	一年生雑草及び多年生広葉雑草 エンノサヤヌカガサ	移植後5日～ノビエ3葉期 ただし、移植後30日まで	小包装(パック) 10個 (350g)	1回	水田に小包装(パック)のまま投げ入れる。
	直播水稲	一年生雑草及びマツバイ、ホタルイ ミズガヤツリ、ウリカワ ヒルムシロ	稲1葉期～ノビエ3.5葉期 ただし、収穫90日前まで			

各有効成分を含む農薬の総使用回数：シクロピリモレート剤…2回以内、ピラゾレート剤…2回以内、プロピリスルフロ剤…2回以内

- 使用前にはラベルをよく読んでください。●ラベルの記載以外には使用しないでください。●本剤は小児の手の届く所には置かないでください。●容器・空袋などは圃場などに放置せず、適切に処理してください。●防除日誌を記載しましょう。

*本製品は水稲用除草剤であり、製品ラベルの記載以外には使用しないでください。
 *本印刷物は2021年3月1日現在の資料、情報、データ等に基づいて作成していますが、記載データ及び評価はあくまでも測定値の代表例であり、全ての事例に当てはまるものではありません。

技術資料



道の先にある究極

— 新たな白化の世界へ —

美しい日本の水田を守る さらなる進化を遂げた除草剤

水稲用一発処理除草剤

ウルティモZ

1キロ粒剤・フロアブル・ジャンボ

ウルティモZ

特長

新規有効成分サイラ®を含む、3成分の一発処理除草剤です。

- サイラとピラゾレートの相乗効果で、ALS阻害剤抵抗性のオモダカ、コナギ、ミズアオイ、ホタルイ等に高い効果を示します。
- 強力な白化作用でイホクサ、アゼナ等の畦畔侵入雑草にも有効です。
- プロピリスルフロン配合で、クロクワイ、コウキヤガラ、シズイ等の難防除多年生雑草に対して安定した効果を示します。
- 一部のトリケトン系除草剤に感受性の高い飼料稲品種にも使用可能です。
- 1キロ粒剤は田植同時処理が可能です。

サイラ®とは

「サイラ/CYRA」は有効成分の一般名：シクロピリモレート (Cyclopyrimorate) 由来の原体ブランド名です。

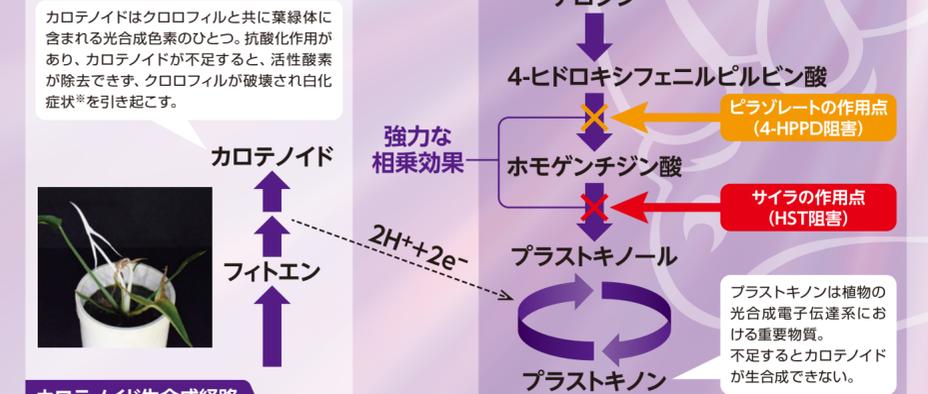


サイラは、新規の作用機構を有する除草剤有効成分です。オモダカ、コナギ、ホタルイ等を含む広葉雑草やカヤツリグサ科雑草に有効で、雑草の根部・茎葉基部から吸収され、新葉に白化作用を引き起こし枯死させます。新規作用機構を有することから、抵抗性雑草の対策にも有効です。また、同じ白化作用を有する4-HPPD阻害剤 (ピラゾレート等) と相性が良く、混合することで飛躍的な相乗効果を示します。

除草剤分類 33 除草剤の作用機構分類 (HRAC) においても新規コード33で掲載され、注目されています。

サイラとピラゾレートの作用機構

2つの異なる白化作用による相乗効果

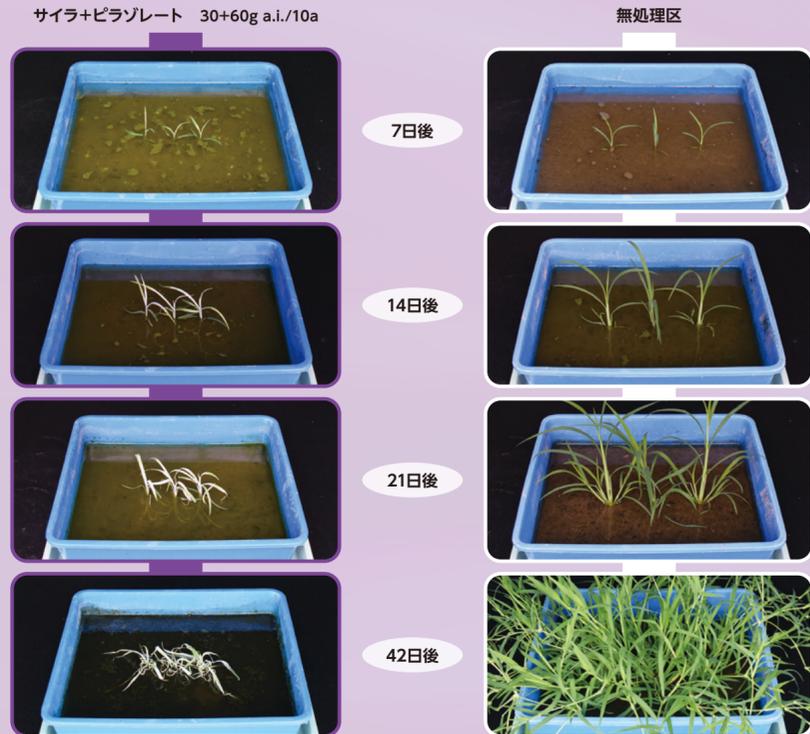


サイラはプラストキノン合成経路上のホモゲンチジン酸ゾラネシルトランスフェラーゼ (HST) を阻害します。同一経路上の異なる点に作用する4-HPPD阻害剤 (ピラゾレート等) と混合することで、強力な相乗効果を発揮します。

※白化症状は「新しい展開葉の白化」です。展開が完了している葉に白化症状は表れません。

サイラ+ピラゾレートのアゼガヤに対する効果

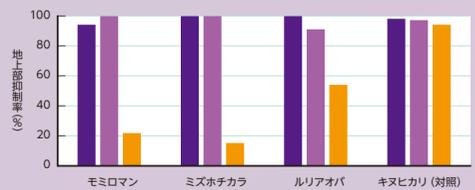
サイラ+ピラゾレートはアゼガヤに対して高い抑制効果が確認されました。



●試験場所：三井化学アグロ(株) 農業化学研究所(滋賀県) ●試験規模：800cm²(温室) ●薬剤処理：2019年12月20日(アゼガヤ4葉期処理)

サイラ+ピラゾレートの飼料用稲品種に対する安全性

サイラ+ピラゾレートは一部のトリケトン系除草剤に感受性を示す飼料用稲品種に対して高い安全性が確認されました。



●試験場所：三井化学アグロ(株) 農業化学研究所(滋賀県)
●試験規模：1000cm²(温室)
●処理時期：稲1葉期
●調査：処理18~23日後

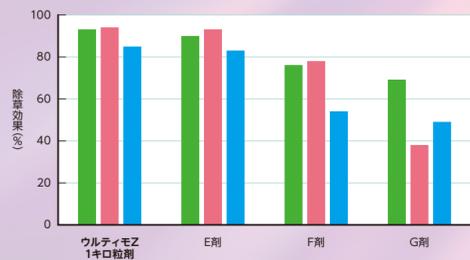
ウルティモZのコナギに対する効果発現



●試験場所：三井化学アグロ(株) 農業化学研究所(滋賀県) ●試験規模：1/5000a(屋外) ●薬剤処理：2019年7月16日(コナギ角形葉2葉期)

ウルティモZのオモダカに対する効果

ウルティモZ1キロ粒剤はオモダカに対して各試験地において対照剤と同等以上の高い除草効果が確認されました。



●試験場所：植調協会新潟試験地、秋田試験地、北海道研究センター
●試験規模：1~3m²(圃場)
●移植日：2019年5月21日~5月25日
●薬剤処理：移植1~5日後(オモダカ発生前処理)
●調査：処理66~74日後

ウルティモZの抵抗性オモダカに対する効果

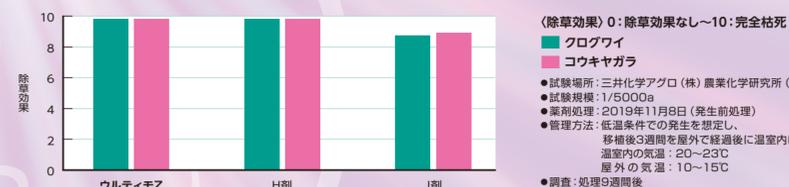
ウルティモZ1キロ粒剤はALS阻害剤に抵抗性を示すオモダカに対して長期残効性を示しました。



●試験場所：三井化学アグロ(株) 農業化学研究所(滋賀県)
●試験規模：800cm²(温室)
●薬剤処理：2019年10月16日(処理後3日間、1cm/日の灌水操作)
●写真撮影：移植後42日後
●試験方法：薬剤処理6週間後にオモダカの塊茎を植え付け

ウルティモZのクログワイ、コウキヤガラに対する効果

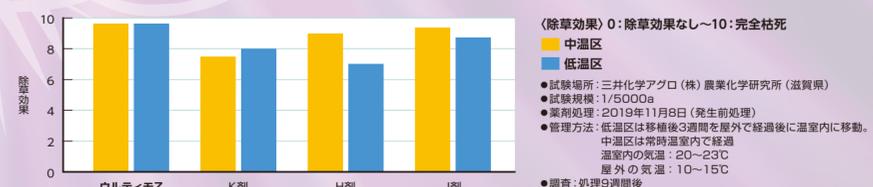
ウルティモZ1キロ粒剤はクログワイ、コウキヤガラに対して高い除草効果を示しました。



●試験場所：三井化学アグロ(株) 農業化学研究所(滋賀県)
●試験規模：1/5000a
●薬剤処理：2019年11月9日(発生前処理)
●管理方法：低温条件下での発生を想定し、移植後3週間を屋外で経過後に温室内に移動
温室内の気温：20~23℃
屋外の気温：10~15℃
●調査：処理9週間後

ウルティモZのシズイに対する効果

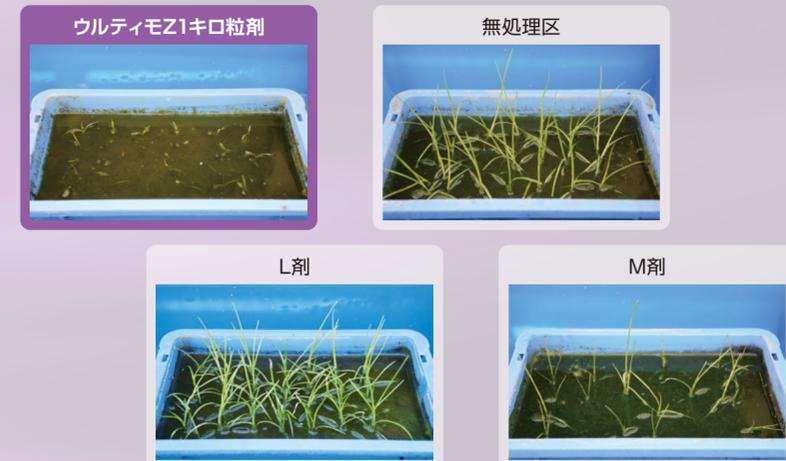
ウルティモZ1キロ粒剤は、いずれの温度条件においてもシズイに対して高い効果を示しました。



●試験場所：三井化学アグロ(株) 農業化学研究所(滋賀県)
●試験規模：1/5000a
●薬剤処理：2019年11月9日(発生前処理)
●管理方法：低温区は移植後3週間を屋外で経過後に温室内に移動。中温区は常時温室内で経過
温室内の気温：20~23℃
屋外の気温：10~15℃
●調査：処理9週間後

ウルティモZの抵抗性ホタルイに対する効果

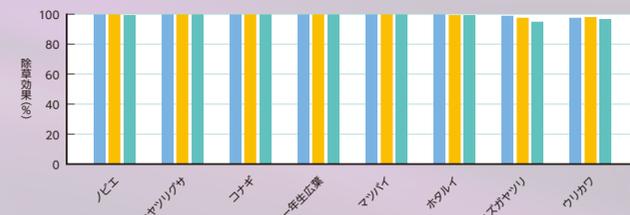
ウルティモZ1キロ粒剤はALS阻害剤に抵抗性を示すホタルイに対して高い効果を示しました。



●試験場所：三井化学アグロ(株) 農業化学研究所(滋賀県) ●試験規模：336cm²(温室) ●薬剤処理：2018年3月6日(ホタルイ1.5葉期処理) ●写真撮影：処理21日後

委託試験成績(除草効果)

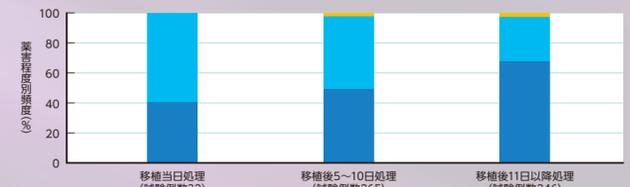
各種雑草に対して、いずれの処理時期においても優れた効果が確認されました。



2014年~2019年 植調協会委託試験まとめ(ウルティモZ剤合計 試験例数543)
処理時期
●ノビエ1.0葉期まで
●ノビエ2.5葉期まで
●ノビエ3.5葉期まで

委託試験成績(移植水稻に対する安全性)

いずれの処理時期においても移植水稻に対する高い安全性が確認されました。



2014年~2019年 植調協会委託試験まとめ(ウルティモZ剤合計)
薬害程度
●小以上
●微
●無